



▶ 工事の進む(仮称)第2校小学校を
見学する議員【4月17日・平島町地内】

3月 定例会

3月定例会を3月7日から23日までの会期で開きました。

市長から、24年度予算など26議案が、議員より庁舎改築等特別委員会の設置など3議案が提出され、原案通り可決しました。また、選挙管理委員の選挙を行いました。

一般質問には、12人が登壇しました。

24年度予算

一般会計151億7千万円
(前年度対比1.7%増)と、国民健康保険など7特別会計を併せた87億2千951万円(前年度対比10.3%増)が計上されました。

主な事業は、(仮称)第2校小学校建設工事費等【13億195万円】、企業立地の奨励金【3億1千300万円】、中学3年生までの医療費全額助成【2億2千600万円】、稲狐地区に避難所を兼ねた集会所建設【1億5千750万円、関連記事13.16面】、コ

参画してもらうかに力点を置き、予算付けを考えていきたい。

質疑(伊藤正信議員)

避難所建設は、今度はどの学区かという認識を持つのが市民感覚である。

順序、地域環境を考慮しつつ総合的に議論し、計画を立て執行すべきではないか。

答弁(市長)

高さと海、河川を考慮しなければならぬが、今後は学区の人口も総合的に考えなければならぬと思っている。

質疑(佐藤博議員)

土地改良事業補助金8千310万円は、市が多額の補助金を出す以上、市直轄事業でやることはできないか。

答弁(市長)

直轄化は考えておらず、協議対象にはなと思うが、現状は違う組織体であること認識している。

質疑(横井議員)

土地取得特別会計の基金は、1億7千600万円ある。

答弁(市長)

どういう活動をし、市民

質疑(大原議員)
福寿会、女性の会、子ども会への補助金は、一人当たりの金額が団体によって違うのではないか。

質疑(大原議員)

福寿会、女性の会、子ども会への補助金は、一人当たりの金額が団体によって違うのではないか。

答弁(市長)

どういう活動をし、市民